

No13

【3】 🔍 全体のテーマ

この一節では、「読書は受け身の行為ではない」という核心的な主張が展開されています。優れた文章は読者の感覚・感情・想像力・知性を動かし、記憶や連想を呼び起こすことで、思考を刺激します。読者は単に受け取るだけでなく、書き手の意図を自分の経験や知識をもとに解釈し、作品を再創造する能動的な役割を担っているのです。

🔍 全訳

読書は受け身の行為ではない。あらゆる優れた文章は、あなたを巻き込み、感覚、感情、想像力、知性を働かせるように仕向けてくる。それはあなた自身の記憶や連想を呼び起こし、思考を刺激する。読書をするとき、あなたは著者が表現した内容を吸収し、評価し、発展させ、自分という存在と知識をもとに解釈する。この意味で、文学作品を読むとき、あなたはその作品を再創造しているのだ。

🔍 第1文 Reading is not a passive act.

読書は受動的な行為ではない。

■ 解説ポイント:

- ✔ not A but B 構文の変形形。否定的なニュアンスで始まり、次文以降で能動性が強調される。
 - ✔ passive: 受け身の、消極的な。語源はラテン語の *passivus*「耐える・受ける」より。
-

🔍 第2文

Good writing of any kind will invite you to participate, engaging your senses, emotions, imagination, and intellect. どのような種類であれ優れた文章は、読者を参加させようとし、感覚・感情・想像力・知性を働かせるように仕向けてくる。

■ 解説ポイント:

- ✔ will invite O to V: 「O を V するように誘う」
 - ✔ present participle (分詞構文): engaging... は invite に伴って並列で説明。「～しながら誘う」
 - ✔ your senses, emotions...: 4 項並列。
-

🔍 第3文

It will trigger your own memories and associations, and it will stimulate your thinking. それはあなた自身の記憶や連想を呼び起こし、思考を刺激する。

■ 解説ポイント:

- ✔ trigger: 他動詞「引き起こす」。名詞としても「引き金」。
 - ✔ stimulate: 刺激する、活性化させる。
 - ✔ and で 2 つの動詞句が並列。
-

🔍 第 4 文

When you read, you absorb, evaluate, and extend what the writer has articulated, interpreting it in light of who you are and what you know. 読書をするとき、あなたは著者が表現したものを吸収し、評価し、発展させ、自分という存在と知識をもとにそれを解釈する。

■ 解説ポイント:

- ✔ When you read: 時を表す副詞節。
 - ✔ absorb, evaluate, and extend: 3 項並列。
 - ✔ what the writer has articulated: 名詞節。「著者が表現したもの」
 - ✔ present participle: interpreting it... は分詞構文。前文全体を受けて「～しながら」
 - ✔ in light of ~: 「～を踏まえて、～に照らして」
-

🔍 第 5 文

In this sense, when you read a work of literature, you recreate it. この意味で、文学作品を読むとき、あなたはそれを再創造しているのだ。

■ 解説ポイント:

- ✔ In this sense: 文修飾副詞。「このような意味において」
- ✔ recreate: 再び創る。re-(再び) + create(創造する)
- ✔ it: 前文の what the writer has articulated や a work of literature を受ける。
- ✔ 文修飾副詞: 文頭の In this sense は文全体にかかり、「このような意味において」を強調。文修飾副詞には他に Fortunately, However, Clearly などがある。